

小学校施設の地域利用と防犯計画 —イギリス・オーストラリアの事例から—

講師 梶山女学園大学生生活科学部
助教 川野紀江先生

開催日 2011年12月3日土曜日 午後2時から
会場 名城大学付属図書館視聴覚室
地下鉄鶴舞線・塩釜口下車

■講演の概要■

日本において、児童の減少に伴い発生する
余裕教室を、地域の共有資産としてどのよ
うに活用していくかが課題となる一方で、
小学校施設の中で児童が犯罪に巻き込まれ
る事件が各地で発生しています。
こうした背景を踏まえ、本講演では、イギ
リス・オーストラリアの小学校施設での地
域利用や防犯対策について、事例を紹介し
ながら、研究の内容と成果を報告します。



講師プロフィール

川野 紀江 (かわの のりえ)
梶山女学園大学 生活科学部
生活環境デザイン学科 助教
1966年 静岡県生まれ
1989年 横浜国立大学 工学部 建設学科 建築学専攻 卒業
1989年 株式会社 INAX 名古屋支店 勤務(1991年12月まで)
1992年 梶山女学園大学 生活科学部 助手
2010年 同 助教。現在に至る